



http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/nakatane-h/top.html

Eメール nakatane-h-ss@edu.pref.kagoshima.jp

平成 30 年 10 月 16 日 発行

『なかよう公開授業に向けて』

校長 牧野 朋子

新聞の見出しの「AI（人工知能）で社会が変わる」という記事が気になり読んでみると、AI等の発達に伴い、2025年までに半数以上の仕事はロボットなどの機械が担い、その作業時間は全体の52%になるというものでした。また、職場に今はない新たな職が生まれ、職場も大きく変わることも書いてありました。今でも、IT機器の活用に四苦八苦している私にとって、新たにどんな社会が訪れるのか不安でもあり、楽しみでもあります。



さて、このように「社会が変われば、当然学校も変わる」こととなります。時を同じくして、学習指導要領の改定が行われ、特別支援学校においても小学校、中学校、高等学校に準じて2020年から順次実施されます。改定のポイントの一つに「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」の実現に向けた授業改善をすることが求められています。

本校では、毎年「なかよう公開授業」を行い、地区の各学校等の先生方や関係機関の職員の方々に授業を公開します。この日に向けて、校内では研究テーマに沿って、職員全員が授業を提供し授業研究を通して、子どもたちが「できた」「わかった」と達成感が得られる授業であったか、目標が明確で見通しのもてる授業であったかななどを検証し授業改善を図っています。11月2日(金)には、児童生徒と職員が生き生きと取り組む様子を公開しますので、どうぞ御参加ください。

そして、授業改善の積み重ねを通して、新たな社会で生きる子どもたちを育てたいと考えています。

【小学部】 「大川小との交流学习」

7月10日の大川小との交流学习では、夏祭りを行いました。それぞれ「くじ引き屋さん」「さかなつり屋さん」など出店を準備して行いました。本校の子どもたちも事前学習で商品を作ったり、売り手と買い手に分かれて買い物ごっこをしたりと準備を頑張りました。

当日は、大川小の子どもたちとペアになり、出店を回りました。最初は、恥ずかしそうにしていたが、大川小の子どもたちの優しい働き掛けにすぐに打ち解けて、仲良く関わり合いながら活動を楽しむ姿が多く見られました。お互いに有意義な時間を過ごすことができた夏祭りとなりました。



【中学部】 「宿泊学習」

9月27日(木)と28日(金)に、中種子町ふれあいの里で、宿泊学習を行いました。

宿泊学習では、様々な学習や活動を行いました。レクリエーションでは、友達と協力し、会話が弾むなかで、「友達とのかかわり」を楽しむ姿も見られました。また、カレーをはじめとする調理学習では、道具の扱いや調理法を学び、材料の買い物学習では、生活単元学習の授業で学んだ「賞味・消費期限」や「栄養素」等を踏まえて買い物をすることができました。



他にも、服や布団を畳むなど、「自分のことは自分でする」経験も継続して行いました。今後の生活に生かしてほしいと思います。

【高等部】 「修学旅行」

9月26日から3日間、2・3年生合同で東京・千葉方面に修学旅行に行きました。「東京スカイツリー」「東京ディズニーランド」「フジテレビ」を中心に見学しました。

初めての経験も多く、それぞれの見学先で、目を輝かせたり、友達と感想を言い合ったりする場面が多く見られました。楽しみにしていたディズニーランドでは、グループ別に計画していた行程に合わせて、アトラクションに乗ったり、パレードを見学したりする事ができました。

今までの学習で学んだことや、友達との協力を通して、最高の思い出を作ることができました。



【進路指導部】

本校では、進路指導の一環として、福祉サービスの情報提供等や施設見学等を行っています。今年度は、保護者の方々にに対する情報提供を目的に、島内の社会福祉法人や役場の福祉係の方々を招いて「法人・施設の概要」や「福祉サービスの利用」等について、お話しいただきました。新しい事業について知ったり、悩み等を相談したりするなど、充実した時間となりました。

また、夏季休業中には、施設参観研修を実施し、本校の職員が島内の福祉施設を見学させていただくことで、各法人が提供されている事業や卒業生の様子を知る機会となっています。学校でできることは何かを考え、卒業後につながるよう、日々の教育活動に生かしていきたいです。



【地域支援部】

熊毛地区における特別支援教育のセンター的な役割を担うため、幼・保育所、小・中・高等学校への巡回相談や関係機関等と連携しながら5歳児健診やコスモス教室等への支援を行っています。また、本校主催の「なかよう夏季セミナー」や「高校生ボランティア養成講座」、「乳幼児教育相談会」、「ひまわり相談室」等を通して、特別支援教育への理解・啓発にも進んで取り組んでいます。



『乳幼児教育相談会』



『なかよう夏季セミナー』



『高校生ボランティア講座』



表彰

【県障害者スポーツ大会】

河野 風馬(高1) : FD	アキュラシー 5m	銀メダル
日高 暉生(高1) : 男子走高跳	1m35cm	銀メダル
久永 ひな(高2) : 少年立幅跳	1m70cm	銅メダル
岩川ユカリ(高3) : 少年女子ソフト投げ	25m69cm	銅メダル
	少年女子走幅跳	1m86cm
渋谷ななみ(高3) : 少年女子100m走	16秒6	銅メダル
	少年女子立幅跳	194cm
		金メダル

【平成30年度 南日本硬筆展】

金賞	平田拓巳(中3)・河野風馬(高1)・砂坂綺華(高1)
	日高優翔(屋久島支援教室1年)
銀賞	岡崎わか(小2)・久永りこ(小3)・岡崎澗菜(小5)
	羽嶋遊撃主(中1)・日高暉生(高1)・三輪洋斗(高1)
	久永ひな(高2)・平田菜歩子(高2)・長野慎矢(高3)
	岩川ユカリ(高3)



